

## 日本の社会問題

日本の家族構成は大きく変わりました。核家族の数が増加したばかりでなく、子どもを持つ片親の数も増加した。また世帯主が高齢で、65歳以上の世帯も、どんどん増えています。減少しているのは、拡大家族の数です。これらの変化の理由は、女性の社会的進歩です。また、平均余命は増加しています。戦前の家族構成とは、随分異なっています。小規模の居住空間、高等教育費、高等教育を受けた女性、高卒時代の結婚、出生率の低下に寄与しているようだ。これは、日本が大家族を持つことが難しいところに達したことを意味します。女性は家に留まらず、家を世話するだけでなく、職業を持ちたいと思っています。今は時代が非常に異なっています。

途上国では、出生率は上昇しているが、同時に日本の出生率は低下している。これは主に3つの理由によるものです。まず、子供を育てる費用は非常に高価です。彼らは養育と世話をするだけでなく、今では大学に行く必要があります。第二に、より多くの女性がキャリアを持ち、働いています。これは、女性が後に人生で子供を産んでいることを意味します。最後に、住宅が問題です。日本には生活空間がほとんどありません。これは、人々が子供を育てる余裕がないことを意味します。これらすべての理由を組み合わせると、日本は出生率に大きな問題があります。低出生率が問題となるのは、時間の経過とともに労働力が減少し、労働力が停止することを意味するからです。

原因が必ずしも悪いわけではないので、出生率の低下に対する対策を立てるのは難しい。出生率の低下をやめさせる方法は3つあります。まず、学校に行くことを安く

してください。大きな問題は、子供を育てることは本当に高額であるということです。子供たちが大学に進学することを容易にすることによって、人々に子供を抱かせることを奨励します。第2に、女性の仕事を確保します。多くの女性は産休に行くと仕事を失い、子供がいることを恐れています。最後に、子供がいることは素晴らしいことだと強調します。人々は子供を持つことが彼らが楽しむ何かであるかどうかについて心配しています。

日本は世界で最も長い寿命を持っています。これは主に3つの理由によるものです。まず、日本人は非常に健康的な食事をしています。主に米、野菜、魚を食べる。アメリカとは異なり、彼らは小麦と砂糖をたくさん食べません。第二に、医療とヘルスケアには驚くべき進歩があります。これは人々の生活を長くするのにも役立ちました。最後に、環境は良いです。日本人は自然を愛し、しばしば破壊されないよう努力しています。これは、空気が良く、人々がたくさん外にいることを意味します。これは癒しの人を引き起こします。

私は今日アメリカが直面している最大の社会問題は人種差別主義だと思う。外の軍隊が取った行動のために無実の人々を対象にしていることには、多くの恐怖と責任があります。アメリカ人はテロの原因としてアメリカ国内のイスラム教徒を非難している。それは、第二次世界大戦中に日本人をどのように扱ったかと同様です。私の意見では、イスラム教徒の文化を人々に教育し、暴力と闘うべきではないと強調しています。お互いをよりよくする必要があります。誰も他の人より大きい。アメリカ人がそれを理解すれば、それは人種差別、性差別、そしてアメリカでの暴力の終わりになるでしょう。